

平成27年度 学校評価実施報告書

学校名( 京都市立洛北中学校 )

1 平成27年度 重点評価項目

「学力の保障」 「人権の保障」 「健康・安全の保障」

2 1回目評価

重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定					自己評価		学校関係者評価					
<ul style="list-style-type: none"> <li>重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定</li> <li>各項目にわらいを定めた取組の計画・実施</li> <li>取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート実施結果、その他指標の結果について整理</li> </ul>		評価日	平成27年8月27日	評価日	平成27年9月3日		
							評価者・組織	学校評価委員会	評価者(いずれかに○)	学校運営協議会 学校評議員		
	分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策	学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策			
1	確かな学力	教科指導の充実 家庭学習の習慣化 基礎学力定着の推進	年間2回の公開授業週間、授業アンケートの実施 各教科からの課題のほか、週末学習などの提示 朝読書・昼学習の充実、テスト前と夏季休業中・3年生の放課後学習会	学習確認プログラムの結果、全国学力・学習状況調査 子どもに家庭学習の習慣がついていること	3学年とも、学プロの正答率は全市平均を何ポイントか上回っている 家庭学習の習慣ができていないという保護者は45%ほど 朝読書・昼学習に取り組んでいるという生徒は90%弱	⇒	学習確認プログラムや全国学力・学習状況調査の結果から、授業改善の成果が徐々にではあるが、あらわれてきている。家庭学習の習慣化が、学年が上がるにつれてはかかれていない。朝読書・昼学習は、落ち着いた状況から、しっかり定着している。	⇒	授業の初めにめあてを示し、最後に振り返りをおこなう授業、言語活動を積極的に取り入れた授業の充実をはかる。全国学力・学習状況調査など数値も分析しながら、中低位生徒のさらなる学力向上の手だてを検討する。家庭学習の定着に向けても、最低でも学年単位の取り組みを進める。	⇒	テストなどの結果から、全体的にしっかり学習に取り組んでいるようだが、どの子にもしっかりと学力をつけてほしい。	土曜学習などについて、地域のボランティアなどを積極的に募っていきたい。
2	豊かな心	豊かな心の育成、規範意識の育成 豊かな心の育成 人権意識の向上	生徒会を中心とした取組 1年ケータイ教室・2年非行防止教室・3年薬物乱用防止教室 あいさつ運動 人権学習の実施、校長講話、講演会	子どもが他人を思いやり、親切にすること・学校のきまりや約束を守って生活すること 子どもがすすんであいさつをすること 学校が人権を大切にしていること	だいたいできているという保護者は90%以上 できていないという保護者・生徒が20%程度 だいたいできているという保護者は90%以上	⇒	何年間か落ち着いた状況が続いている現状から、保護者・生徒ともに規範意識が高い。あいさつについては、すすんでしていないという生徒が20%程度と、過去と比較して多くなっている。	⇒	校内外を問わず規範意識のさらなる向上に向けて、生徒会を巻き込み学校としての取り組み・指導をはかる。あいさつの励行については、実感として出ていないと感じるので、大人からも積極的に声かけをおこなっていく。	⇒	小学校によってはいろいろな体験活動が活発だが、中学校ではどうか。地域への迷惑行為などは、ここ何年か非常に減ってきている。	声かけなどを通して、地域は子どもを見守っているということ浸透させていきたい。安全・安心という面から、学校との連携を強めていきたい。
3	健やかな体	基本的な生活習慣の確立	保健だよりの配布 規則正しい生活習慣の確立のための呼びかけ	子どもが規則正しい生活をする・毎日朝食をとること	90%を超える生徒が朝食を摂取している	⇒	今までと同様に、ほとんどの保護者・生徒が規則正しい生活や朝食の摂取は重要ととらえていて、朝食摂取率は今年も高い数字となっている。	=	家庭でのようすも十分に把握し、家庭の協力や保健室との連携のもと、生活のリズムの確立にむけて、学年・学級での指導をすすめる。	=	遅い時間に生徒を見かけることもある。	
4	独自の取組	小中一貫教育の推進 情報発信の充実	小中合同研修会及び洛北のWA、小中教務・研究・生徒指導主任会の 平日はホームページを確実に更新	洛北のWA、小中合同研修会・主任会の実施状況 ホームページへのアクセス数	6月・8月の小中合同研修会の実施 今年度、授業日の平均アクセス数246件	⇒	ニーズにあった合同研修会を実施できた。ホームページは昨年を上回る平日(授業日)のアクセス数であった。紙媒体での情報が、保護者までしっかり伝わらないことがある。	⇒	小中合同の取り組みの充実をはかる。ホームページは、学年も含めてタイムリーな更新をさらに進めていく。	⇒	6小学校から生徒が入学し、生徒数もたいへん多いが、空き教室などは十分にあるのか。小規模校から入学している生徒は、委縮していないか。	教育環境の整備を、地域としても積極的に働きかけたい。